

## 【査読者賞】 渡部直喜 氏（新潟大学 災害・復興科学研究所）



### ●査読者賞

日本地すべり学会誌に投稿された論文等に対して、高度な学術的又は技術的な視点からの優れた査読を多く行うことで、日本地すべり学会誌の質的向上に大きく貢献した者

### ●受賞理由

渡部直喜氏は、専門とされる応用地質学、水文地質学、水質化学を背景とし、地すべりを含む防災工学分野で幅広い研究をされております。水質を手掛かりとした地すべり発生機構の検討や地下水排除工の排水不良軽減策の水質面からのアプローチなどの研究成果を多数発表されており、渡部氏の活躍は多くの会員の知るところかと存じます。

また渡部氏は、2014年から2022年の8年間にわたり日本地すべり学会誌の編集委員長を務められ、多くの会員のメリットとなる学会誌にしたいという思いを強くお持ちでした。同時に、編集委員退任後の現在に至るまで、水文地質、水質化学をキーワードとする原稿を中心に、幅広い分野に関する数多くの原稿の査読をお引き受けいただいております。

査読にあたっては、その専門性を踏まえて研究の創造性、独創性、論理性を的確に評価され、また建設的な姿勢で有益な修正意見を盛り込んでいただくことも多くありました。これらの指摘によって価値を高めた原稿も少なくないと考えています。査読期間を厳守していただいた点でも、学会誌の信頼性の向上に大きく貢献されていると考えます。

これまでの学会誌編集への献身に敬意を表すとともに、査読に対する公平かつ厳正な姿勢から、渡部氏を査読者賞に相応しいと評価しました。

### ●略歴

埼玉県生まれ

1990年 新潟大学理学部地質鉱物学科卒業

1995年 新潟大学大学院自然科学研究科博士課程修了 博士（理学）の学位を取得

1996年 日本学術振興会特別研究員

1996年 新潟大学教員（現在に至る）

この間、日本地質学会評議員、日本地すべり学会理事・編集出版部長・新潟支部長、日本応用理質学会評議員・北陸支部長を歴任

専門は地すべりに関係する水文地質学・応用地質学・地球化学